

熱中症か 道内2人死亡

3日連続で猛暑日

◇水分補給と、適正な塩分の摂取◇

2018/08/01 05:00

猛烈な暑さが続く道内は31日、オホーツク管内佐呂間町で道内の今年最高の36.4度を観測するなど6地点で気温35度以上の「猛暑日」となった。猛暑日は3日連続。熱中症の疑いで、旭川、札幌両市の女性2人が死亡、旭川では男性1人が重体となった。道によると、熱中症の疑いによる道内の死亡者は今年初めて。1日も暑さが続くため、札幌管区气象台は体調管理に注意を呼び掛けている。最高気温が34.1度だった旭川市では同日朝、アパートで1人暮らしの女性(79)が部屋で倒れているのを訪ねた長女が発見し、死亡が確認された。同日夕には新聞配達中の男性(65)が路上で倒れ、意識不明の重体となった。

豊富町「ぼーっとしていて前を見ていなかった」

当直を終えて自宅に帰る途中だった

スーパーに買い物に行くため、横断歩道を歩いて渡っていた女性(88)はねられ死亡

2018年08月01日 06時17分

31日午前10時40分ごろ、道北の豊富町の国道でスーパーに買い物に行くため横断歩道を歩いて渡っていた近くに住む女性(88)が乗用車にはねられ死亡しました。運転していた女性(64)は、当直を終えて自宅に帰る途中だったということで、警察に対して「ぼーっとしていて前を見ていなかった」と話している。

道路の反対側にいた、母親のところに向かおうとして

小2男児、パトカーにはねられ重傷

◇子供・自転車の危険な動向を予測した、「かもしれない」運転を心がけましょう◇

2018/8/1(水) 7:04

31日午後8時25分ごろ、三重県で、パトカーが道路を横断していた小学2年の男の子(7)をはね、男の子は重傷です。男の子は31日夜に開かれた地元の花火大会を母親と見に来ていて、道路の反対側にいた母親のところに向かおうとして事故にあったということです。

トラクターが横転、下敷き 男性死亡

◇重機、農機具の積み下ろし作業時◇

◇地面の水平を確認し、登坂板から外さないように注意しましょう◇

2018.8.1 07:07

30日午後8時ごろ、群馬県の畑で、農業の男性(85)が横転したトラクターのそばで倒れているのを妻(81)が見つke、119番通報した。男性は病院に搬送されたが、まもなく死亡した。警察は男性がトラクターの下敷きになった可能性があるともみて調べている。